

第6回の放課後チャレンジスクールは、岩槻地区第三体育振興会（代表 広瀬 司郎氏）の指導の下、「バドミントン」と「ポッチャ」を行いました。

残暑の中、大変蒸し暑い体育館でしたので、熱中症や感染症予防に気を付けて活動を行いました。

『バドミントン』と『ポッチャ』の2つに分かれて交互に体験をしました。

バドミントンでは、なかなかシャトルをラケットに当てることや上手に力を

抜くことが難しかったようです。回数が多く

できるようになってくると、友達とのラリー

にも

近づい

てくる

よう

です。楽

しそう

にシャ

トルを

追いかけていました。上手に力が抜けてく

ると、“卓球と同じだ！”という声も聞こえ

てきました。新しい気づきがあったようです。

ポッチャでは、投げるボールの感触（やわらかいような・・ねっとりしている

ような・・）に驚いていた様子です。目標と

する白いボールにねらいを定めて投げる

のですが、力の加減や距離感を感じて投

げることは難しかったようです。回数を

重ねるとどんどん上手になっていく子

もたちの上達の速さに今様ながらビック

リさせられます。



久しぶりにチャレンジのメンバ

ーと一緒に活動をすることができ

て子どもたちも満足そうな表情を

浮かべていました。